

八 峰 建 第 6 1 9 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

八 峰 町 長 加 藤 和 夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について(回答)

平成20年9月19日付 国道企第37号 にて依頼のありました標記の件について、別添のとおり回答します。

担当

八峰町建設課 建設係 浅田

TEL:0185-76-2111

FAX:0185-76-2113

E-mail:asada.yoshitaka@town.happou.akita.jp

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

秋田県八峰町

1. 秋田自動車道は、利用料金が高すぎると思われますので、もっと利用料金を安くして利用しやすくなる料金設定を検討していただきたく要望します。

現在、E T C利用者での通勤割引、早朝夜間割引が100km以内での割引制度と深夜割引の制度がありますが、距離制限のない割引制度やE T Cがなくても割り引かれる制度の創設で安い高速料金にしていきたい。

2. 新幹線青森駅開業が平成22年度に開業される予定となっています。開業された後は、101号線の観光客の交通利用が多くなると考えられることから西津軽道路の早期整備を要望します。

3. 琴丘能代道路の能代南IC付近に八峰町への案内看板が設置されていますが樹木の枝等で見えにくくなっていて案内看板として役目を果たしていないので改善していただきたい。

②—1 地域の現状と抱える課題

秋田県八峰町

○現状

本町の幹線道路は、町を南北に縦断する国道 101 号線や県道を軸に町道や農道等が近隣市町や集落間を有機的に接続しています。又、国道 101 号線と広域農道(峰浜中央線)は高速道路や空港へのアクセス道として利用されています。

生活道路として、町道等の整備を計画的に行っています。

道路整備は、地域間の交流やまちづくりの最も重要な施策の一つであり、町民の利便性の確保と産業の振興、広域連携の強化を図るためにも今後とも計画的に整備を進める必要があります。

又、現状での町道延長は、約 150 k mであり、内改良済み道路延長が約 121 k mで、改良率が 80.5%で舗装率もまた、82.9%となっています。

○課題

安全で利便性の高い生活環境を確保するため、道路網の整備を計画的に進めるとともに、高速道路や空港へのアクセス道の整備促進に努めていかなければなりません。

このため、幹線道路の整備として、国道 101 号線の整備促進に努めるとともに、歩道未設置区間の早期解消、又、県道については集落内の狭隘箇所 の解消と交通安全施設の設置、さらに、広域農道(峰浜中央線)の高速交通アクセス道としての整備を今後要望していく必要があります。

生活関連道路の整備としては町道の新設、改良を計画的に進めるとともに、道路のストック計画を策定し既存道路の改良や、集落内迂回路路線の確保と安全に努めていく必要があります。

②－２ 地域の目指すべき将来像

秋田県八峰町

道路整備は、地域間の交流やまちづくりの最も重要な施策の一つであり、町民の利便性の確保と産業の振興、広域連携の強化を図るためにも計画的に整備を進める必要があるとともに安全で利便性の高い生活環境を確保するため、道路網の整備を計画的に進め、高速道路や空港へのアクセス道の整備促進に努めていくこととしています。

この基本方針の基に、高速交通体系へのアクセス道を中心に整備を進めていくこととしていますが、既存道路の活用が主体となってくるので、改修計画を立案しても事業採択になりにくい状況の整備内容となります。

高速交通体系の確立が必要なことから、高速交通へのアクセス道の整備については、過疎町村独自の整備がなかなか難しいことから、国及び県代行での整備を進めていただきたいと考えています。

又、大地震や洪水等の大規模災害が発生した際には、孤立する集落が生じてくるのが過疎町村の特徴でもありますことから、災害に強い道路の整備や孤立集落を防ぐための路線のバイパス化等の整備を進め、災害に強い道路整備が必要と考えています。さらに、橋梁が建設されてから相当の年数がたっていますので、その改修についても橋長に関係なく補助事業対象にさせていただくことにより、その目的が達成されるものと考えています。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

秋田県八峰町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 高速交通体系のアクセス道の整備 ・ 災害に強い道路整備 ・	・ 広域農道(町道峰浜中央線)の拡幅改良 ・ 災害時に孤立する集落の道路網の整備及び橋の長期化改修の整備	○期待する効果や評価等 ・ 三次医療機関への所要時間が 90 分以上かかることから、この解消を図っていきたい。又、琴丘能代道路の能代東 I C の開通に伴って観光バスが多く利用するようになってきたので、さらに地域活性化を図っていくことが大いに期待できる。 ・ 災害時に孤立化する集落の解消に努めることによって、安心して地域住民が生活していくことができる。安全安心が最大の効果であり、高い評価となる。	